

第6節 村債と債務負担行為

1. 村 債

1) 概況

各会計における地方債残高は次のとおりです。

一般会計については、発行額が償還元金を下回ったため、地方債残高は1億2,104万2千円減少しました。

下水道事業会計についても、元金返済が進んでおり2億4,524万6千円減少しました。

なお、簡易水道事業会計は、施設更新を行ったことによって地方債残高が増加しました。

村債の概況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

会計区分	令和元年度末 地方債残高	令和2年度		令和2年度末 地方債残高
		発行額	償還元金	
一 般 会 計	5,224,563	454,400	575,442	5,103,521
関川診療所特別会計	26,440	0	4,587	21,853
宅地等造成事業特別会計	0	0	0	0
村有温泉特別会計	12,780	0	2,130	10,650
下水道事業会計	3,493,524	57,500	302,746	3,248,278
簡易水道事業会計	906,190	123,000	77,665	951,525
合 計	9,663,497	634,900	962,570	9,335,827

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

※法適用化による会計移行に伴い、下水道事業会計は公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計、簡易水道事業会計は水道事業会計と簡易水道特別会計を合算した数値を計上。

(単位:千円)

会計区分	令和2年度末 地方債残高	1.0%未満	3.0%未満	5.0%未満
一 般 会 計	5,103,521	4,883,855	219,666	
関川診療所特別会計	21,853	21,853		
宅地等造成事業特別会計	0	※H28年度末以降、地方債残高なし		
村有温泉特別会計	10,650	10,650		
下水道事業会計	3,248,278	1,339,902	1,908,376	
簡易水道事業会計	951,525	318,536	517,916	115,073
合 計	9,335,827	6,574,796	2,645,958	115,073

2. 債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3. その他」の主なものは、中学校ICTシステムリース料、下関跨線橋補修工事のJRとの協定額です。

債務負担行為目的別内訳

(単位:千円)

区 分		債務負担行為限度額	次年度以降支出予定額	主な内容
1 物件購入等	土地の購入等	0	0	
	建 物 の 購 入	0	0	
	製造・工事請負	0	0	
2 債 務 保 証 ・ 損 失 補 償		0	0	
3	そ の 他	166,387	121,477	・台風被害等復旧支援資金利子補給 ・中学校ICTシステムリース料 ・下関跨線橋補修工事のJR協定額
合 計		166,386	121,477	